

第 24 回狭山市民芸術祭のご案内

令和 6 年 2 月 20 日 (火) から 25 日 (日) まで、狭山市民会館を会場に第 24 回狭山市民芸術祭を開催します。今年は、テーマを「次世代につなぐ」とし、下記の様に加盟団体の作品展示、茶席、舞台発表を行います。また、今年度の企画公演は「入間地方に伝わる郷土芸能の宴」と題して、江戸時代から伝承されている三芳町の「竹間沢車人形公演」や、狭山の 4 つの囃子による祭囃子共演をたっぷりとお楽しみいただく予定です。

★ 加盟団体の作品展 2月20日(火)～25日(日)

狭山市美術家協会・狭山市民美術協会・狂言入間川を観る会
絵画・版画・彫刻・工芸・書・写真・手工芸・いけ花など、
大作、力作が一堂に会します。

★ 企画展示 2月20日(火)～25日(日)

三芳町「竹間沢車人形公演」の舞台写真展

★ 茶席 2月24日(土) (茶席券：400円)

狭山市茶道連盟
狭山のお菓子と抹茶でなごみの一服を

★ 大ホールロビー展示 「狭山にゆかりのある文化人」 2月24日(土)・25日(日)

故人および現役で活躍されている文化人を取材し、パネル展示でご紹介します。

★ 小ホール 舞台発表「世代を超えて」 2月24日(土) 開演 11:30 (入場無料)

加盟 10 団体による、吟詠・舞踊・フラダンス・邦楽演奏・オカリナ演奏・放送劇・演劇

★ 中ホール 企画公演「入間地方に伝わる郷土芸能の宴」 2月25日(日) 開演 14:00 (有料公演)

第一部 狭山の祭囃子共演

出演：笹井囃子連(笹井豊年足踊り保存会)・広瀬囃子保存会・西方囃子保存会・堀兼囃子連
ひだかがわりあいざくらこいやみじ

第二部 竹間沢車人形公演 「日高川入相花王恋闇路」～安珍清姫悲恋物語～、他

出演：三芳町 竹間沢車人形保存会(人形遣い)・三代目 若松若太夫(説経浄瑠璃師)



竹間沢車人形公演より

チケット料金：前売り 1000 円 (当日 1200 円)
中学生以下 300 円

チケット取扱い：狭山市民会館 (04-2953-9101)
文団連各会員・出演者

お問合せ先：090-6714-6048 (文団連)

車人形とは・・・ろくろ車という台車に腰掛け
前後左右に動いて
人形を黒子一人で操る人形芝居



おかめ面

ヒョットコ面